



ACTIVITIES

令和7年度SCAT研究助成募集

当センターでは、先端的な情報通信分野の研究の支援および次世代を担う若い研究者の支援を目的として、研究費の助成および研究奨励金の支給を行っています。さらに、国際研究交流の促進を目的として、国際会議開催費の助成を行っています。これらの令和7年度（令和8年度から助成開始）の募集内容は次のとおりです。

■募集内容*

1. 研究費助成

- (1) 応募資格
先端的な情報通信技術分野の研究を行っている大学、高等専門学校に所属する研究者または研究グループ
- (2) 助成額など
1件あたり総額 250 万円以下
(助成期間：2 年または 3 年)
- (3) 募集期間
令和7年8月1日(金)～10月31日(金)

2. 研究奨励金 (奨学金)

- (1) 応募資格
先端的な情報通信技術分野の研究を専攻する、令和7年10月期大学院博士後期課程進学者又は令和8年4月期大学院博士後期課程進学予定者で、研究科長が推薦する学生(各研究科2名まで応募可能)
- (2) 支給額など
1名あたり月額 10 万円
(支給期間：在学中の3年以内)
- (3) 募集期間
令和7年8月1日(金)～11月28日(金)

3. 国際会議助成

- (1) 応募資格
令和8年度中に開催される先端的な情報通信技術分野の国際会議を主催する学会、研究グループなどの責任者
- (2) 助成額など
1件あたり 25 万円以下
- (3) 募集期間
令和7年8月1日(金)～10月31日(金)

■応募方法

所定の申込書類に必要事項を記入のうえ、当センター宛に郵送してください。応募書類は、当センターのホームページからダウンロードしてください。ダウンロードできない方は、下記の送付・問合せ先までご請求ください。

Homepage: <https://www.scat.or.jp/josei/boshu/>

■送付・問合せ先

〒162-0067 東京都新宿区富久町 16-5 新宿高砂ビル
一般財団法人 テレコム先端技術研究支援センター 事業部
TEL : 03-3351-8148 FAX : 03-3351-1624

E-mail : scatjosei@scat.or.jp

Homepage : <https://www.scat.or.jp>

募集案内(ポスター等)

交流懇談会の開催

■ とき：令和7年5月23日（金） 17時15分～19時

■ ところ：SCAT 2階会議室

SCAT 会議室での交流懇談会を久しぶりに開催し、理事、評議員、賛助会員、関係団体から約50名の方々にご参加いただきました。



第122回テレコム技術情報セミナー

■ とき：令和7年5月23日（金） 15時～17時

■ ところ：SCAT 2階会議室とオンラインのハイブリッド開催 合わせて約100名の方々にご参加いただきました。

講演1

「IOWN 構想の実現に向けた取り組み～IOWN で実現する未来や社会課題の解決について～」
NTT 株式会社 IOWN プロダクトデザインセンタ担当部長 竹内 規晃氏

講演2

「最近の ICT 技術政策動向を含めた総務省の情報通信技術戦略について」
総務省 官房審議官（国際技術、サイバーセキュリティ担当） 近藤 玲子氏

講師ご略歴：

NTT 株式会社 IOWN プロダクトデザインセンタ担当部長 竹内 規晃氏

1998年にNTTに入社され、NTT 東日本、NTT 持ち株会社、NTT コミュニケーションズを経て、NTT 東日本 経営企画部 中期経営戦略推進室長、IOWN 推進室長などをご歴任され、2022年5月より現職につかれ、IOWN の中核技術の一つであるオールフォトニクスネットワークの市場展開に向けた国内外顧客とのユースケース創出 および市場の声を踏まえた関連研究開発のコントロールに従事されています。

総務省 官房審議官（国際技術、サイバーセキュリティ担当） 近藤 玲子氏

1993年に郵政省に入省され、その後スタンフォード大学ご留学、郵政省通信政策局、総務省大臣官房、警察庁 情報通信局、総務省通信基盤局、NISC などを経て、2024年に現職につかれ、国際技術、サイバーセキュリティをご担当されています。

*本年7月1日付で情報流通行政局担当審議官に着任されました。

講演内容については、今号のセミナーレポートをご参照ください。

理事会、評議員会の開催

- 理事会 : 令和7年6月12日(金) 第83回理事会
- 評議員会 : 令和7年6月27日(金) 第63回評議員会
- ところ : SCAT 2階会議室

研究助成事業、技術情報の提供及び知識の普及事業、研究者表彰事業、調査研究及び支援事業などを内容とする、令和6年度の事業報告及び収支決算が承認されました